

やまだ もえみ
山田 萌心 さん (益田中学校 2年) へ
益田市スポーツ・文化顕彰を授与

益田市では、国内外のスポーツ・文化の分野において、極めて優秀な成績により、地域のスポーツ・文化の振興と人材育成に貢献した個人や団体に対し、その栄誉をたたえるため、顕彰を行なっています。

このたび、5月1日～15日にブラジルで開催された聴覚障がい者の国際スポーツ大会「第24回夏季デフリンピック競技大会」において、卓球日本代表として出場し女子団体銀メダルを獲得した益田中学校2年の山田萌心さんへ益田市スポーツ・文化顕彰を授与しました。

6月30日(休)に市長室で授与式が行われ、山本市長から表彰状とスポーツ・文化顕彰が手渡されました。山田さんは、女子団体に銀メダルを獲得し、今大会最年少のメダリストとなったほか、混合ダブルスもベスト8と健闘しました。デフリンピック競技大会に出場した感想と今後の目標について、山田さんは「緊張したけれど楽しかった。来年の世界大会では17歳以下の部に出場して金メダルを取りたい」と語りました。



【問い合わせ先】 市協働のひとづくり推進課 ☎ 31-0622 ☎ 31-0641

「熱中症対策標語&ポスターコンテスト」表彰式

7月4日(月)に市立市民学習センター多目的ホールで「熱中症対策標語&ポスターコンテスト」の表彰式を行いました。

このコンテストは、市内の小中高生を対象に、児童・生徒一人ひとりが熱中症について考えるきっかけづくりを目的に、益田市、大塚製薬株式会社、株式会社キヌヤの3者が協働して実施しました。

標語の部には181作品、ポスターの部には37作品の応募があり、それぞれの部門で、最優秀賞1作品、優秀賞3作品、市長賞1作品、教育委員会賞1作品、大塚賞2作品、キヌヤ賞3作品が選ばれました。

益田市は、令和2年に大塚製薬株式会社と熱中症予防をはじめとした市民の健康の保持および増進、災害時の支援やスポーツの振興などに関する包括連携協定を締結しており、その取組の一環として今回のコンテストを実施しました。

7月末までキヌヤ益田ショッピングセンターに全応募作品を印刷したポスターを展示したほか、8月末まで市立市民学習センターに各部門の受賞作品を展示し、熱中症対策の啓発を行いました。



★ 標語の部 最優秀賞

「暑い夏 水筒持とう 命づな」 藤井 千太郎 (益田小6年)

★ ポスターの部 最優秀賞

田原 律輝 (吉田南小2年)



ポスターの部 最優秀賞受賞作品

【問い合わせ先】 市協働のひとづくり推進課 ☎ 31-0622 ☎ 31-0641